

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|---------------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | 第一三共プロファーマ株式会社 平塚工場 特薬合成棟 | 階数 | 地上3F |
| 建設地 | 平塚市四之宮一丁目173-1外 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業専用地域、法第22条区域 | 平均居住人員 | 30人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 5,325時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 事務所、工場 | 評価の段階 | 竣工段階評価 |
| 竣工年 | 2023年8月 竣工 | 評価の実施日 | 2023年8月1日 |
| 敷地面積 | 2,852 m ² | 作成者 | 清水建設(株)一級建築士事務所 |
| 建築面積 | 1,587 m ² | 確認日 | 2023年8月10日 |
| 延床面積 | 4,605 m ² | 確認者 | 清水建設(株)一級建築士事務所 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項

| 総合 | その他 | |
|---|--|---|
| JR平塚駅から北へ3km弱の工業専用地域に、事務所・工場の複合用途の工場をS造・3階にて計画をした。 | 特になし。 | |
| Q1 室内環境 対象外 | Q2 サービス性能 空間のゆとりにおいて、階高3.9m以上確保している。 | Q3 室外環境(敷地内) 特になし。 |
| LR1 エネルギー BPI _m =0.76、BEI _m =0.68、LED照明設備を導入している。 | LR2 資源・マテリアル 節水可能な仕組み装置されている。 | LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=84% |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される